



### 区議会第3回定例会

## 平成16年度一般会計決算

## ほか3特別会計を認定

### 掲載記事のご案内

区議会第3回定例会が、9月13日から10月13日までの31日間の会期で開かれました。

初日と2日目は、6人の議員から区政全般にわたる一般質問が行われました(要旨は2・3面に掲載しています)。

本定例会では、議案19件が提出されました。このうち平成16年度決算4件は、決算に関する特別委員会を設置して審査を行い、いずれも認定されました。

そのほか、区長から提出された荒川区介護保険条例の一部を改正する条例など議案12件及び議員から提出された意見書3件が原案どおり可決されました(議案の審議結果は8面に掲載しています)。

8面
意見書提出 議案の審議結果 災害への救援金 本会議場 議席図

7面・6面
決算に対する会派の討議 (続き) 委員会活動 議会運営委員会 常任委員会 特別委員会

5面・4面
決算審査の概要 ・監査委員の決算審査報告(要旨) ・平成16年度主要施策の成果説明(要旨) ・主な総括質疑 ・主な締めくくり総括質疑 ・決算の審査経過 決算に対する会派の討議

3面・2面
区政のこまめく 一般質問要旨 初日 須永 京子 議員(自民党) 吉田 詠子 議員(公明党) 横山 幸次 議員(共産党) 服部 敏夫 議員(尚志会) 2日目 瀬野 喜代 議員 (新星クラブ) 長崎 慶一 議員(自民党) 第3回定例会の日程

# 区政の質をきく 一般質問要旨

## 産業振興と介護保険法の改正について



須永京子 (自民党)

産業振興について

**問** 荒川区長は、産業振興を区政の重要課題の一つに位置付け、産業振興に關し着実な取り組みを行っている。そこで、荒川区産業振興懇談会における検討を区内産業の活性化にどのように活かしていくのか。

**答** 懇談会では、新産業創造促進のために専門調査会を設けることとした。今後、ロボット、コンテンツなどの新産業の誘致・育成を核とした「荒川版産業クラスター」形成のための具体策を検討する。懇談会での議論を踏まえ、新たな産業振興策を構築していく。

**問** 最近では、景気が少し上向いてきたといわれるが、荒川区の事業所は小規模企業が占めており、依然として厳しい状況にある。地域経済の活性化は、多く

の小規模企業が元気になることなくてはあり得ない。区としての小規模企業への支援について問う。

**答** 区内小規模企業が困難な課題を克服し、安定した経営を行えることが区内産業の活性化に向け重要である。具体的な支援策等については、小規模企業が抱える経営上の課題を十分に踏まえ、検討していく。

**問** 介護保険制度の定着に伴い、サービスの利用は拡大し、給付費も増大している。制度を支える公平で効率的な保険料の仕組みが大切である。国は制度を見直し、6月に法律を改正した。この改正は、給付と負担の公平を考えたものと評価するか、通所系

サービスでは、現行は保険給付されている食費が全額自己負担となる。低所得者が急激な負担増でサービスの利用が困難とならないよう、区独自の対策が考えられないか。

**答** 荒川区では介護保険サービスの利用者数は16年度末の実績で1ヵ月当たり、制度発足時の約1.7倍の5209人、年間の給付費も2倍以上の約93億円である。今後の介護保険制度を支える公平な給付と負担を検討していく。通所サービスを利用する際の食費は、独自の対策が必要であると考え、現在、利用者負担段階で第一段階から第三段階の方々に對して、通所サービス利用時の食事代の25%を経過措置として補助する方向で検討している。

**問** 今後到来する超高齢社会に向け、介護予防策は必要不可欠な課題である。荒川区では、こぼれ体操の実施など、特色ある介護予防事業に重点的に取り組んでいるが、今後どのように事業を推進していくのか、特に地域支援事業をどのように展開していくのか。

**答** 要介護、要支援となる恐れのある方を対象とした地域支援事業について

## アスベスト対策と京成電鉄高架下利用者の対策について



吉田詠子 (公明党)

アスベスト対策について

**問** アスベストが健康に悪影響を与えることが以前より指摘され、健康被害の事例の報告もなされている。アスベスト問題に関する区の基本的認識について問う。

**答** アスベストに関しては健康問題、建築物や廃棄物の問題など、区民生活を密接に関連がある。その対応として、荒川区アスベスト対策本部を立ち上げ、総合的に対策を進めている。

**問** 区では、さまざまなアスベスト対策を行ってきたが、現在行っている小学校をはじめとした有施設におけるアスベスト使用の実態調査の状況とその結果を受けて、今後どのような対策をとる方針なのか認識を問う。

**答** 昭和62年に全区有施設を対象に吹付けアスベスト製品の使用の有無を調査し対策を行ったが、アスベスト使用基準が強化されたことと健康被害の社会問題化を踏まえ、7月に建築専門職によるプロジェクトチームを組織し、全ての区の施設及び希望のあった民間保育所等について調査を行った。アスベストの使用

が確認された場合には、必要な対策を講じていく。民間建築物における対策と支援に関する①専門的な職員による相談窓口の設置とホームページの表示方法の改善策②アスベスト除去に対する助成等の積極的な支援策について問う。

**答** ①アスベストに関する一般的な相談「健康に関する相談」一區施設についての相談の三つの窓口を設けて、それぞれ専門の職員による対応を図っている。ホームページに掲載して情報を発信しているが、今後、どの工夫していく。

②アスベスト除去等に関する融資あつせんを実施しているが、今後、どのような支援が行えるのか引き続きアスベスト対策本部で検討していく。

**問** 京成電鉄高架下利用者の現状と、京成電鉄が高架下の返還、明渡しを求めている経緯について問う。

**答** 住宅、商店、工場事務所や第三者への賃貸事例もある。京成電鉄では耐震工事計画の大幅な促進を目指しており、このため、高架下利用者に対する返還、明渡しについての説明会が、9月4日に開催された。

## 高齢者、障害者、低所得者くらゐ支える緊急対策と商店街活性化対策について



横山幸次 (共産党)

高齢者、障害者、低所得者への影響等について区の認識を問う。また、デイサービス等の食費負担軽減措置を講じるべき。

**答** 今回の改正は、給付と負担の公平を図るものとして、低所得者に対して上限額を設ける等の配慮をしている。通所サービスの食費の自己負担については、施設入所費負担限度額が設定されている方と同じ所得段階の方に対し、経過措置として区独自に食事代の25%の補助を検討している。

**問** 非課税限度額廃止による高齢者の医療費、国保料、介護保険料などへの影響額及び区独自の福祉施策への影響についての認識を問う。また、負担増への軽減措置を講じるべき。

**答** 区民への影響があることは認識している。今後、軽減措置の必要性を含めて検討していく。

**問** 障害者自立支援法案廃案に伴う財源不足について、国に対して全額財補増を求めるとともに、区としてサービス低下を生じ

ないよう措置を講じるべき。

**答** 国が区市町村に對し、サービスの実績に見合った補助をすることは当然と認識している。今後も国への要望書の提出等、必要な対応を取りたい。

**問** 商店街活性化対策について、大型店出店に伴う地元商業への影響や区内経済との関係など、区内商業調査を実施するとともに、産業振興懇談会での商業の検討を前倒しで実施すべき。

**答** 本年度、懇談会では、もつくり産業の振興策について重点的な議論を行い、産業振興策の重点的検討は、来年度より議論する。

**問** 商店街管理の街路灯への補助金増額を緊急に実施すべき。

**答** 地域商店会の振興と地域の活性化を図るため、適切な補助のあり方について、引き続き検討していく。

**問** 空き店舗利用を地方物産展だけにせず、区内の優れた商品や技術の常設展示等を直ちに行うべき。

**答** 伝統工芸やマイスター製品等のPRとともに、製作過程の実演、製品の展示コーナーを備えた施設の設置の可能性などを関係団体と調整していく。

- 予算編成について
- 子育て支援等の緊急対策
- 自然現象を災害にしない抜本対策
- 京成電鉄高架下の諸問題
- 学校の質問項目
- 子育て支援について
- 地球環境問題について
- 震災対策について
- その他の質問項目
- 子育て支援について
- 地球環境問題について
- 震災対策について



### 京成上野線高架橋に係わる諸問題と防災まちづくりについて



服部 敏夫 (尚志会)

京成上野線高架橋に係わる諸問題について

問 総合的な対応窓口の設置など、区として果たすべき役割があると考え、区の基本的な認識を問う。

答 現時点で考えられるあらゆる支援策を検討し、区民が安心して区に住み続けられるよう努力していく。

問 ひろり暮らし高齢者や高齢者世帯などを中心とした住宅確保策などの生活の再建に係る諸施策を具体的にどう対応していくのか。

答 高齢者向け区営住宅の空き室待合登録者募集の取り組みを強化していく。

問 防災生活圏促進事業が行われる尾久・町屋・荒川地区では、危険な場所が残っており、積極的

な事業展開が必要である。平成19年3月に事業終了のことだが、今後の防災まちづくりについて問う。

答 区民の安全を確保し、生命や財産を守るため、防災生活圏促進事業等、防災まちづくり事業が継続できるように、都と協議していく。

問 密集住宅市街地整備促進事業の進捗状況をお聞きしたい。

答 多くの事業者の今後の生活再建に関わる問題であり、区内での事業継続を考えている事業者に対し、支援策を検討していく。

問 緑化率の向上について問う。

答 荒川区の面積の中で7.3%の緑化率は少ない。しかし同時に、区が置かれている23区の中における物理的・地理的など、開発が進んで、区を豊かにしようとする動きが緑化率を止めていることも否定できない。地球温暖化防止策として、緑化率などの環境指標の活用を前向きに考えていきたい。

問 市民活動支援基金の創設について問う。

答 市民活動が、公共サービスの担い手となる市民活動を行政が育成・支援することが必要である。地域活動の中核として重要な

公共施設の整備や有効な種地の活用等について問う。

問 マンション建設に伴う近隣住民とのトラブル解消について、荒川ルールの適用の検証や柔軟な対応が求められるかについて問う。

答 地域住民と開発事業者の話し合いの場を設け、建築競争の防止や生活環境の保全に努めている。今後、制度の改善・見直し等、良好なまちづくりへの誘導を目指していく。

問 観光振興について問う。

答 グリーンズスポット用等の取得のほか、事業内容等をPRし、建替を促進に努めている。荒川2・4・7丁目周辺地区では、平成18年度より事業を導入し、役割が期待されるPPOやボランティア団体の協働を進める観点から、自治体に寄付をすれば所得控除を受けられる制度を利用し、区民や法人等の寄付等を原資とする市民活動支援基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対処できるように、市民活動団体等への支援策として、寄付と区の拠出金を原資とする基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対し資金助成を行う制度は、区民等と行政が市民活動を支えあっていくための仕組みの一つであると考えている。区は、これまで

市民活動団体等への支援策として、荒川ボランティアセンターと連携し、情報提供や資機材の貸与等を行ってきた。今後とも、市民活動団体が特性を十分に生かし、自立的・自発的な活動ができるよう適切な支援を行っていく。

問 雨水利用について問う。

答 雨水利用は、水・防災のための重要な取り組みである。区は、これまで

生活習慣病が蔓延している中、ウォーキングは、健康に大変有効な運動である。そのため、ウォーキングのコースを観光マップに取り入れたり、防災避難ルートにコースにしたいたり、また、民間企業とのタイアップにより、消費方ロリー等がその場でわかるように工夫するなど、ウォーキングをより一層推進すべきと考えている。

問 絶対高さ制限の都市計画について問う。

答 絶対高さ制限の都市計画については、現在作成中の会議録ができれば、区立図書館及び区役所2階の情報提供コーナーにおいて閲覧できます。また、荒川区ホームページの区議会情報ページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/)で平成13年5月以降の本会議録を検索することができます。あわせて利用ください。

詳細については現在作成中の会議録ができれば、区立図書館及び区役所2階の情報提供コーナーにおいて閲覧できます。また、荒川区ホームページの区議会情報ページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/kugikai/)で平成13年5月以降の本会議録を検索することができます。あわせて利用ください。

問 交通安全対策について問う。

答 私は区長就任以来、区民の生命財産を守るため、様々な施策を講じてきた。交通安全対策も、警察や交通安全協会、町会などや交通安全協会、町会などと連携し、安全を取り組んでいる。地域での交通安全講習会の開催や区報への定期的な掲載など、啓発活動にも力を入れている。今後、交通事故への対策を積極的に推進していく。

問 自転車利用者の意識向上とウォーキングの推進について問う。

答 自転車利用者の意識向上については、保険への加入の必要性を周知することが重要であると考える。また、自転車運転免許講習会は、小学生を中心に4200名の方が受講した。大人に対しても、町会やPTAなどの保護者を対象に講習会を開催するなど、積極的に取り組んでいる。また、自転車賠償保険の加入についても、その必要性を広く区民にPRしていく。

問 ウォーキングの推進について問う。

答 ウォーキングは、健康に大変有効な運動である。そのため、ウォーキングのコースを観光マップに取り入れたり、防災避難ルートにコースにしたいたり、また、民間企業とのタイアップにより、消費方ロリー等がその場でわかるように工夫するなど、ウォーキングをより一層推進すべきと考えている。

ウォーキングは、健康に大変有効な運動である。そのため、ウォーキングのコースを観光マップに取り入れたり、防災避難ルートにコースにしたいたり、また、民間企業とのタイアップにより、消費方ロリー等がその場でわかるように工夫するなど、ウォーキングをより一層推進すべきと考えている。

問 防災生活圏促進事業が行われる尾久・町屋・荒川地区では、危険な場所が残っており、積極的

な事業展開が必要である。平成19年3月に事業終了のことだが、今後の防災まちづくりについて問う。

答 区民の安全を確保し、生命や財産を守るため、防災生活圏促進事業等、防災まちづくり事業が継続できるように、都と協議していく。

答 多くの事業者の今後の生活再建に関わる問題であり、区内での事業継続を考えている事業者に対し、支援策を検討していく。

問 ひろり暮らし高齢者や高齢者世帯などを中心とした住宅確保策などの生活の再建に係る諸施策を具体的にどう対応していくのか。

答 高齢者向け区営住宅の空き室待合登録者募集の取り組みを強化していく。

答 高齢者向け区営住宅の空き室待合登録者募集の取り組みを強化していく。

答 高齢者向け区営住宅の空き室待合登録者募集の取り組みを強化していく。

問 緑化率の向上について問う。

答 荒川区の面積の中で7.3%の緑化率は少ない。しかし同時に、区が置かれている23区の中における物理的・地理的など、開発が進んで、区を豊かにしようとする動きが緑化率を止めていることも否定できない。地球温暖化防止策として、緑化率などの環境指標の活用を前向きに考えていきたい。

答 荒川区の面積の中で7.3%の緑化率は少ない。しかし同時に、区が置かれている23区の中における物理的・地理的など、開発が進んで、区を豊かにしようとする動きが緑化率を止めていることも否定できない。地球温暖化防止策として、緑化率などの環境指標の活用を前向きに考えていきたい。

答 荒川区の面積の中で7.3%の緑化率は少ない。しかし同時に、区が置かれている23区の中における物理的・地理的など、開発が進んで、区を豊かにしようとする動きが緑化率を止めていることも否定できない。地球温暖化防止策として、緑化率などの環境指標の活用を前向きに考えていきたい。

問 市民活動支援基金の創設について問う。

答 市民活動が、公共サービスの担い手となる市民活動を行政が育成・支援することが必要である。地域活動の中核として重要な

市民活動が、公共サービスの担い手となる市民活動を行政が育成・支援することが必要である。地域活動の中核として重要な

市民活動が、公共サービスの担い手となる市民活動を行政が育成・支援することが必要である。地域活動の中核として重要な

問 マンション建設に伴う近隣住民とのトラブル解消について、荒川ルールの適用の検証や柔軟な対応が求められるかについて問う。

答 地域住民と開発事業者の話し合いの場を設け、建築競争の防止や生活環境の保全に努めている。今後、制度の改善・見直し等、良好なまちづくりへの誘導を目指していく。

地域住民と開発事業者の話し合いの場を設け、建築競争の防止や生活環境の保全に努めている。今後、制度の改善・見直し等、良好なまちづくりへの誘導を目指していく。

地域住民と開発事業者の話し合いの場を設け、建築競争の防止や生活環境の保全に努めている。今後、制度の改善・見直し等、良好なまちづくりへの誘導を目指していく。

問 観光振興について問う。

答 グリーンズスポット用等の取得のほか、事業内容等をPRし、建替を促進に努めている。荒川2・4・7丁目周辺地区では、平成18年度より事業を導入し、役割が期待されるPPOやボランティア団体の協働を進める観点から、自治体に寄付をすれば所得控除を受けられる制度を利用し、区民や法人等の寄付等を原資とする市民活動支援基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対処できるように、市民活動団体等への支援策として、寄付と区の拠出金を原資とする基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対し資金助成を行う制度は、区民等と行政が市民活動を支えあっていくための仕組みの一つであると考えている。区は、これまで

グリーンズスポット用等の取得のほか、事業内容等をPRし、建替を促進に努めている。荒川2・4・7丁目周辺地区では、平成18年度より事業を導入し、役割が期待されるPPOやボランティア団体の協働を進める観点から、自治体に寄付をすれば所得控除を受けられる制度を利用し、区民や法人等の寄付等を原資とする市民活動支援基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対処できるように、市民活動団体等への支援策として、寄付と区の拠出金を原資とする基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対し資金助成を行う制度は、区民等と行政が市民活動を支えあっていくための仕組みの一つであると考えている。区は、これまで

グリーンズスポット用等の取得のほか、事業内容等をPRし、建替を促進に努めている。荒川2・4・7丁目周辺地区では、平成18年度より事業を導入し、役割が期待されるPPOやボランティア団体の協働を進める観点から、自治体に寄付をすれば所得控除を受けられる制度を利用し、区民や法人等の寄付等を原資とする市民活動支援基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対処できるように、市民活動団体等への支援策として、寄付と区の拠出金を原資とする基金を設置し、市民活動団体からの提案事業に対し資金助成を行う制度は、区民等と行政が市民活動を支えあっていくための仕組みの一つであると考えている。区は、これまで

問 雨水利用について問う。

答 雨水利用は、水・防災のための重要な取り組みである。区は、これまで

雨水利用は、水・防災のための重要な取り組みである。区は、これまで

雨水利用は、水・防災のための重要な取り組みである。区は、これまで



### 第3回 定例会日程

9月13日	本会議
9月14日	本会議
9月15日	特別委員会
9月22日	総務企画委員会 文教委員会 福祉・地域振興委員会
9月26日・27日	建設環境委員会 決算に関する特別委員会
9月28日	本会議
9月29日・30日・10月4日・5日・6日・7日	決算に関する特別委員会
10月13日	本会議

# 平成16年度決算を認定 決算に関する特別委員会

平成16年度一般会計歳入歳出決算ほか3特別会計歳入歳出決算は、議長・監査委員を除く全議員で構成される決算に関する特別委員会(委員長=鈴木堅之、副委員長=武藤文平)を設置し、9月26日から10月7日まで審査を行い、いずれも認定することに決定しました。



## 監査委員の決算 審査報告(要旨)

平成16年度決算の審査につきましては、区長から提出された各会計決算書その他、地方自治法に定める調書等について、去る7月22日より8月29日にわたって審査を行いました。  
その結果、決算計数に誤りはなく、予算の執行状況等も、適正なものと認められましたので、その旨の見書を、8月29日に区長へ提出いたしました。  
平成16年度の財務会計の執行につきましては、毎月、期日をもって定期監査及び現金の出納検査を行ってまいりました。  
これらの結果につきましては、そのつど、議会及び

## 主な総括質疑

- 自民党**
  - 菅谷 安男 委員
    - \* 区長に就任して316日を振り返って
    - \* 15億円の産業振興基金について
    - \* ロボット産業について
    - \* がん予防センター隣地について
    - \* 老朽化が激しく、バリアフリー対策がなされていない荒川図書館について
- 公明党**
  - 萩野 勝 委員
    - \* 荒川区の「耐震化戦略」について
    - \* 水害ハザードマップの作成について
- 共産党**
  - 小島 和男 委員
    - \* 高齢者への増税の影響について
    - \* 介護保険法改正による施設入所者の負担増となる人数と負担金額について
    - \* 子育て世帯の厳しい生活実態について
- 尚志会**
  - 志村 博司 委員
    - \* 区職員が区民の立場に立った対応をしているか
    - \* 地球温暖化について
    - \* ランド対策について
- 新里クラブ**
  - 瀬野 喜代 委員
    - \* 高齢者の暮らしを支える施策の展開について

## 平成16年度 荒川区主要施策の成果説明(要旨)

- 産業**
  - 起業・創業支援事業費
    - 旧道灌山中学校を活用した西日暮里スタートアップ・オフィスを運営し、コーディネータを派遣することによって、次代を担うベンチャー企業の育成をはかるとともに、企業間交流を促進した。また創業をこころざす区民等に対して、起業家支援塾を開催し、区内での創業を支援した。
  - 教育・文化
    - ワールドスクール
      - 英語の興味・関心を高めるとともに生活に密着した英語力を培うために、清里高原少年自然の家において、外国人と共同生活を行う「ワールドスクール」を区内小学校第5、6学年児童を対象に4泊5日、夏期休業中に実施した。
    - 健康・福祉
      - 福祉サービス第三者評価事業
        - 福祉サービスの利用者に対して必要な情報の提供と福祉サービスを実施する事業者の質の向上をはかることを目的に区立の在宅高齢者通所サービスセンター等において福祉サービス第三者評価を実施した。また、認証保育所等を運営する民間事業者に対して、第三者評価の受審の費用を補助した。
      - 子ども家庭支援センターの開設
        - すべての子育て家庭が地域の中で安心して子育てができるよう、関係機関と連携しながら子どもと家庭に関する総合相談、子育て支援サービスの提供、調整、子育てグループの育成支援等を実施する子ども家庭支援センターを開設した。
      - 安全・安心パトロール夜間循環
        - 犯罪発生の危険が高まる夜間に、公園、繁華街、駐車場、駐輪場、ひੱつたり発生場所等を区の一安全・安心パトロールカーで巡回し、夜間の犯罪抑止と迷惑行為の防止に努めた。
  - まちづくり**
    - 市街地再開発事業の推進
      - 土地の合理的で健全な高度利用、都市機能の更新と駅前地区の活性化をめざした市街地再開発事業として、日暮里駅前ではひぐらしの里西地区の建設工事等への事業費補助のほか、ひぐらしの里中央地区、ひぐらしの里北地区への再開発活動支援を行った。
    - 集団回収支援事業の拡大
      - 区民が主体的に行う資源の集団回収に対し支援をするとともに、資源回収の行政回収から集団回収への移行をはかるため、集団回収モデル事業の拡大を推進した。
    - 新たなコミュニティ施設の整備
      - 様々な世代の区民が地域コミュニティ活動を行う拠点として、新たなコミュニティ施設を整備した。

- 元気クラブ**
  - 斉藤 裕子 委員
    - \* 区内事業者、地域商店街への支援について
- 正論の会**
  - 浅川 喜文 委員
    - \* 災害時の初動体制確保を念頭に置いた職員の区内居住の推進策について

総括質疑の模様をご覧になりたい方はビデオテープを広報課及び各区立図書館で貸し出しますのてご利用ください。



## 決算の審査経過

- 一般会計歳入歳出決算
  - 9月26日
    - 監査委員報告(斎藤泰紀監査委員)
    - 決算の概況説明(収入役)
    - 主要施策の成果説明(助役)
    - 総括質疑(7会派)
    - ※ 主な質問項目は別掲
  - 9月27日
    - 歳出審査(総務費・総務費)
  - 9月29日
    - 歳出審査(総務費)
  - 9月30日
    - 歳出審査(総務費・民生費・衛生費・環境清掃費・産業経済費)
  - 10月4日
    - 歳出審査(産業経済費・土木費)
  - 10月5日
    - 歳出審査(土木費・教育費)
  - 10月6日
    - 歳出審査(教育費・公債費・諸支出金・予備費)
    - 歳入審査(一括審査)
    - 締めくくり総括質疑(7会派)
    - ※ 主な質問項目は別掲
  - 採決
    - 採決の結果、認定することに決定
  - 国民健康保険・老人保健医療特別会計歳入歳出決算
    - (一括審査)
    - 採決
      - 採決の結果、認定することに決定
  - 介護保険事業特別会計歳入歳出決算
    - (一括審査)
    - 採決
      - 採決の結果、認定することに決定
  - 10月7日
    - 外郭団体に関する調査
    - (財)荒川区地域振興公社
    - (財)荒川区がん予防センター
    - (財)荒川区勤労者福祉サービスセンター
    - 荒川区土地開発公社



# 平成16年度決算の概要

単位:円

一般会計	予算現額	歳入(収入率)	歳出(執行率)	歳入歳出差引残高
一般会計	81,321,936,000	80,093,152,024 (98.5%)	76,890,797,475 (94.6%)	3,202,354,549
特別会計				
国民健康保険事業	21,312,000,000	20,501,726,611 (96.2%)	20,455,246,033 (96.0%)	46,480,578
老人保健医療	17,269,000,000	17,168,197,794 (99.4%)	17,091,182,729 (99.0%)	77,015,065
介護保険事業	9,930,000,000	9,805,929,425 (98.8%)	9,704,194,335 (97.7%)	101,735,090
計	129,832,936,000	127,569,005,854	124,141,420,572	3,427,585,282



## 主な締めくくり 総括質疑

識今後の予測について

尚志会

守屋 誠 委員

\*指定管理者制度について

\*指定管理者との契約期間について

新里クラブ

片山 浩 委員

\*三河島駅前再開発について

元氣クラブ

齊藤 裕子 委員

\*株あらかわTMOとの共働のまちづくりと支援策

正論の会

浅川 喜文 委員

\*職員給与について

# 平成16年度決算をこう評価する

## 各党派討論のあらまし

10月13日の本会議において、平成16年度一般会計決算について6党派から討論が行われました。その要旨をお知らせします。

### 賛成

行政改革の断行と事務事業の見直しを評価、今後もさらなる取り組みを

自民党

### 賛成

行政改革による人件費削減を評価、引き続き行政改革の推進と区民施策の充実を

公明党

16年度決算では、財政構造の弾力性を示す「経常収支比率」は78.6%で前年度から2.9ポイント下回り、財政の健全性を示す目安となる「公債費比率」は7.9%で前年度から0.5ポイント低下した。荒川区の財政状況がこれまで改善されてきたのは、我が党が主張し続けてきた徹底した行政改革の断行と事務事業の見直しに区が熱意を持って取り組んできた結果であると評価する。見直しによって得られた財源は区民が真に必要としているサービスを実施するために活用していただきたい。続いて具体的な施策について述べる。防犯・防犯対策では、「防犯アドバイザー」の派遣など区民の防犯意識を高めるとともに「安全・安心ま

ちづくり協議会を開催する等、地域全体で取り組みを行った。区民が安心して生活できるよう積極的な取り組みを期待する。都市基盤整備では、南千住西口駅前、日暮里駅前、町屋駅前等、区内の交通拠点において市街地再開発事業が着実に進められている。特に日暮里駅前再開発は日暮里・舎人線の開業に合わせた果敢な取り組みを期待する。汐入地域では人口増加に対する教育・福祉・医療等を早急に整備してほしい。

観光・産業については「都電沿線のバラによる観光まちづくり」の一層の整備、商店街の空き店舗の有効活用、株あらかわTMOの自立に向けたさらなる支援を要望する。教育については各学校が

平成16年度決算を総括すると、一般会計の歳出において退職手当が増加する中で、定数削減等の行政改革により、人件費を抑制した点に評価に値する。引き続き区政運営の再構築に向けて、行政改革の推進をしつつ、区民施策の充実を図るため、荒川区とするために積極的に取り組むことを強く要望する。

一般会計の歳出執行率は94.6%、不用額は約41億円であり、執行段階での経費削減の努力と理解する。18年度の予算編成については、一層の効率的な予算編成を期待する。また決算特別委員会で我が党の意見を真摯に受け止め、今後の区政運営に反映されることを強く要望して、賛成の討論とす

あり、実現に向け早急に検討すること強く要望する。荒川区は再開発等に伴い、マンションが急増しており、ある経済誌で「伸びる街ランキング」の上位に格付けされた地域もある。近い将来、六本木、表参道に続くセレブな街「荒川」が誕生する可能性もあることを想定し、西川区長の方々の適切な地域経営の舵取りを願い、賛成の討論とする。



反対

藤澤前区政の腐敗と  
区民生活を軽視した  
予算執行に反対

共産党

本決算は、藤澤前区長と前助役による贈収贈送事件によって、逮捕、起訴という前代未聞の区政執行、予算執行がさまざまに歪められていた問題。恣意的な指名業者の選定や排除が日常化してきた。真相究明と区政を刷新する立場から、本決算を安易に認定することはできない。

第一に、前区長、前助役の汚職、腐敗ばかりでなく区政執行、予算執行がさまざまに歪められていた問題。恣意的な指名業者の選定や排除が日常化してきた。真相究明と区政を刷新する立場から、本決算を安易に認定することはできない。

第二に、ゆがんだ予算執行とともに、新たな公共事業ともいえる過度な実験的IT関連事業に巨額の予算をつぎ込んだこと。荒

賛成

健康づくりの推進を評価、事業評価及び公表の徹底と区民との協働推進を要望する  
新星クラブ

平成16年度は前代未聞の不祥事が発生し区政のあり方が問われた年だった。不名誉な体験を今後の区政に活かすため、事業評価及び公表の徹底が必要と考える。

産業については、区内中小零細企業の支援と起業家育成に期待する。

区民の実態調査、必要な低所得者対策や国保料の独自減免など実行すべきである。財政効率優先の非常勤化、民間委託、営利企業参入が進行。官も民も低賃金と不安定雇用の拡大の悪循環からの切り替えが求められる。

今決算年度では29億円の繰越、基金200億円。区民の暮らしに財政を生かすことを求める。



子育てについては、次世代育成支援行動計画の今後の展開に期待する。環境については、生垣助成の一層の効果を期待する。

区民サービスについては、今後の住民基本台帳カードの多目的利用は慎重にすべきと考える。

今後、区と区民の協働で開かれた区政運営のため、区民との意見交換の場の設定を要望し賛成討論とする。

反対

区の体質改善は道半ば。地域経済活性化で区民が豊かになり、区財政も潤う戦略を求める。  
元氣クラブ

元氣クラブ

決算の評価は①区民の安全・安心確保が第一は産業振興と雇用対策が目立つた改善はない。今後は「地元事業者との共働」に力を入れ、また商工会議所を仲介した「雇用マッチング事業」を支援してほしい。②町屋北地区の再開発事業が頓挫したが、旧幹部職員や一部職員の特定コンサルとの癒着など一度とあってはならない。巨額の予算を費やす再開発事業だからこ

そ、行政が信頼されるように今回の反省と教訓を今後に生かしていただきたい。予算執行の途上で執行権者の不在と交代というかつてない事態に直面しながら区役所を支え、行政の仕事遂行し続けた職員の方々に改めて敬意を表する。学校教育、地域福祉の政策も今後の課題だ。戦略的運営を求め反対討論とする。

賛成

習熟度別授業や安全・安心なまちづくりを評価、健康増進策の定着を期待  
正論の会

正論の会

平成16年度決算の認定に賛成する。まず、本年2月に実施した「平成16年度東京都児童生徒の学力向上を図るための調査」の区市別学習定着状況では、小学校が49区市中16番と素晴らしい結果が出た。これは、習熟度別授業や学校選択自由化などの効果が表れたと言える。次に、安全・安心なまちづくりにについても、区民をまき込んだ施策など、一定の成果が得られたと評価する。今後は荒川区内居住職員の

増加、先進の移動ツールを駆使した連絡網の確立を要望する。最後に区民の健康については、徹底した健康増進策の定着を期待する。具体策として「タバコ1箱・1000円」運動を展開し、禁煙問題に正面から取り組んで欲しい。

増加、先進の移動ツールを駆使した連絡網の確立を要望する。最後に区民の健康については、徹底した健康増進策の定着を期待する。具体策として「タバコ1箱・1000円」運動を展開し、禁煙問題に正面から取り組んで欲しい。



委員会活動

新しい構成になった5月30日から第3回定例会最終日の10月13日までの間の各委員会の活動状況をお知らせします。  
5月30日～10月13日

常任委員会  
総務企画委員会  
5月30日 正副委員長を互選  
6月1日 委員会所管の組織及び分掌事務について  
7月13日 採決の結果 原案どおり決定  
8月13日 採決の結果 原案どおり決定  
9月13日 採決の結果 原案どおり決定  
10月13日 採決の結果 原案どおり決定

議会運営委員会  
5月30日 正副委員長を互選  
6月7日 第2回定例会について  
6月16日 第2回定例会について  
7月7日 第2回定例会について  
7月15日 人事異動について  
8月16日 議員の退職について  
9月1日 第3回定例会について  
9月9日 第3回定例会について  
9月12日 第3回定例会について  
10月12日 第3回定例会について





### 文教委員会

9月2日

第3回定例会提出予定案件について

【所管調査事項】  
荒川区助役及び収入役の倫理に関する規程の制定について

荒川区職員服務規程の改正について

荒川区職員等公益通報実施要綱の制定について

JOBコーナー町屋の設置について

ほか

9月15日

【議案審査】  
平成17年度荒川区一般会計補正予算(第3回)

災害に際し応急措置の業務等に従事した者に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
荒川区バランスシートの作成について

平成17年度都府政調整(当初算定)について

【所管調査事項】  
東京都「児童・生徒の学

力向上を図るための調査」の実施結果について

ほか

6月21日  
行政視察を実施(台東区立中央図書館)

7月6日～7日  
区外所管施設調査(下田臨海学園を視察)

7月13日  
【所管調査事項】  
平成17年度における中小学校の学校選択制度について

これからの図書館に関する調査について

区内視察調査(第三日暮里小学校)

【所管調査事項】  
荒川区教育委員会教育長の倫理に関する規程の制定について

9月15日  
【所管調査事項】  
社会教育サポーター制度の発足について

区内視察調査(生涯学習センター)

【議案審査】  
荒川区立生涯学習センター条例の一部を改正する条例

荒川区立清里高原少年自然の家条例の一部を改正する条例

荒川区立清里高原ロッジ条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
いずれも採決の結果

原案どおり決定

【所管調査事項】  
東京都「児童・生徒の学

業の実施について

ほか

### 福祉・地域振興委員会

5月30日  
正副委員長を互選

6月2日  
委員会所管の組織及び分掌事務について

【所管調査事項】  
第2回定例会提出予定案件について

【所管調査事項】  
荒川区被保護者自立促進事業の実施について

ほか

6月14日  
【議案審査】  
荒川区特別区税条例の一部を改正する条例

荒川区民会館条例の一部を改正する条例

荒川区区民ひろば館条例の一部を改正する条例

日暮里サニール条例の一部を改正する条例

荒川区立老人福祉施設条例の一部を改正する条例

荒川区立在宅高齢者通所サービスセンター条例の一部を改正する条例

荒川区立知的障害者援護施設条例の一部を改正する条例

荒川区立障害者グループホーム条例の一部を改正する条例

荒川区立障害者福祉会館条例の一部を改正する条例

荒川区立精神障害者地域生活支援センター条例の一部を改正する条例

荒川区営住宅条例の一部を改正する条例

【議案審査】  
荒川区児童福祉施設条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
介護保険法の改正について

がん検診のあり方と健康

【所管調査事項】  
清掃事業に関する課題の

調査について

ほか

### 建設環境委員会

5月30日  
正副委員長を互選

6月2日  
委員会所管の組織及び分掌事務について

【所管調査事項】  
第2回定例会提出予定案件について

【所管調査事項】  
清掃事業に関する課題の

調査について

ほか

づくり検討会の設置について

9月5日  
第3回定例会提出予定案件について

【所管調査事項】  
汐入地域の学童クラブ需要増への対応について

一時保育事業の開始について

子ども家庭支援センターの移転について

荒川区生涯健康都市宣言について

【議案審査】  
荒川区介護保険条例の一部を改正する条例

荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

荒川区立公園条例の一部を改正する条例

荒川区民住宅条例の一部を改正する条例

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
介護保険法改正に伴う食費等の利用者負担について

【所管調査事項】  
平成17年度「あらかわ夏の省エネキャンペーン」の実施について

【所管調査事項】  
連熱性舗装について

7月14日  
【議案審査】  
荒川区営住宅条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
南千住駅西口駅前地区市街地再開発組合の設立認可について

区内視察調査(町屋駅前南地区市街地再開発)

【所管調査事項】  
清掃事業に関する課題の

調査について

ほか

### 特別委員会

7月25日  
【所管調査事項】  
清掃事業に関する課題の

調査について

ほか

検討状況について

6月14日  
区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区浄化槽条例の一部を改正する条例

荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例

白鬚西地区第二種市街地再開発事業の進捗よくに伴う特別区道の路線の認定について

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

荒川区立公園条例の一部を改正する条例

荒川区民住宅条例の一部を改正する条例

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

総合設計制度への共同住宅建築誘致型の導入について

喫煙マナーアップキャンペーンの実施について

【議案審査】  
荒川区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

地区建築条例の一部を改正する条例

荒川区特別工業地区建築条例の一部を改正する条例

【議案審査】  
荒川区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

特別区道荒99号線の路線の廃止について

特別区道荒309号線の路線の認定について

【議案審査】  
荒川区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について

西日暮里三丁目まちづくり計画の検討について

区内視察調査(白鬚西地区)

【議案審査】  
荒川区自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

【所管調査事項】  
アスベスト対策について



### 震災対策・危機管理調査特別委員会

### 交通体系・拠点開発調査特別委員会

5月30日  
正副委員長を互選

7月12日  
委員会の活動状況について

【調査研究事項】  
荒川区の防災事業概要について

平成17年度荒川区総合震災訓練について

安全・安心マップの作成について

荒川区の防犯対策の概要について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

5月30日  
正副委員長を互選

7月11日  
前委員会の活動状況について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について

【調査研究事項】  
委員会の活動方針について



# ハリケーン・カトリーナ、パキスタン北部地震の被害に救援金

平成17年9月22日、鳥飼議長と戸田副議長は日本赤十字社東京都支部を訪れ、8月に米国で発生したハリケーン・カトリーナの被害に対する区議会議員の救援金20万円を同支部事務局長に手渡ししました。  
また、10月8日に発生したパキスタン北部地震の被害に対する区議会議員の救援金20万円を10月18日に同支部に送金しました。

## 意見書提出

本定例会では、3件を可決し関係機関に提出しました。

都区財政調整主要5課題の解決に関する意見書

(東京都知事あて)

アスベスト対策に関する意見書

(内閣総理大臣・文部科学大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣・国土交通大臣・環境大臣あて)

「リフォーム詐欺」から高齢者等を守るための対策強化を求める意見書

(内閣総理大臣・法務大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣・国土交通大臣・国家公安委員長あて)

## 議案の審議結果

平成17年第3回定例会

○賛成 ×反対 - 退席 太字は討論のあったことを示す

議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は、会派人員)							結果	議案番号・議案名	会派名・結果 (数字は、会派人員)							結果														
	自民党正論の会	あらかわ元気クラブ	新星クラブ	尚志会	日本共産党荒川区議会議員団	公明党荒川区議会議員団	自由民主党荒川区議会議員団			自民党正論の会	あらかわ元気クラブ	新星クラブ	尚志会	日本共産党荒川区議会議員団	公明党荒川区議会議員団	自由民主党荒川区議会議員団															
議員提出議案(3件)									第68号	平成17年度荒川区一般会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○	○	可決	第69号	荒川区立はなみずき保育園の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	可決			
第9号	都区財政調整主要5課題の解決に関する意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決	第70号	特別区道荒99号線の路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	可決	第71号	特別区道荒309号線の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	可決				
第10号	アスベスト対策に関する意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決	区長提出議案(16件)																					
第11号	「リフォーム詐欺」から高齢者等を守るための対策強化を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	可決	認 定 第1号	平成16年度荒川区一般会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	×	○	認定	認 定 第2号	平成16年度荒川区国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	×	○	認定
第62号	災害に際し応急措置の業務等に従事した者に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	認 定 第3号	平成16年度荒川区老人保健医療特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	×	○	認定	認 定 第4号	平成16年度荒川区介護保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	×	○	○	○	×	○	認定
第63号	荒川区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	可決	報 告 第1号	平成17年度荒川区一般会計補正予算(第2回)の専決処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	同 意 第6号	荒川区収入役の選任同意について(大淵義明氏・再任)	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
第64号	荒川区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決																						
第65号	荒川区中高層階住居専用地区建築条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決																						
第66号	荒川区特別工業地区建築条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決																						
第67号	荒川区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決																						

### 議席に変更がありました

### 本会議場 議席図 (平成17年9月13日現在)

事務局書記			
土木部長	都市整備部長	環境清掃部長	危機管理対策室長
代表監査委員	選挙管理委員長	教育次長	教育長

事務局長	議長
------	----

地域振興部長	産業経済部長	総務企画課長	財政課長
不正防止監	総合企画部長	経理部長	保健福祉部長

演壇
速記者

区長	助役	収入役
----	----	-----

24 浅川喜文	23 齊藤裕子
26 瀬野喜代	25 片山 浩
29 中村尚郎	28 保坂正仁
32 武藤文平	31 戸田光昭
	30 萩野 勝

14 竹内捷美	13 若林清子	11 長崎慶一	
19 齊藤泰紀	18 並木一元	12 茂木 弘	
22 須永京子	21 荻原 豊	16 菅谷安男	15 鳥飼秀夫
		20 鈴木堅之	

2 横山幸次	1 安部キヨ子	
5 小島和男	4 相馬堅一	3 齊藤邦子
	6 小坂英二	
10 志村博司	9 守屋 誠	8 服部敏夫

傍聴席(80席)

〔凡例〕

自由民主党 荒川区議会議員団	公明党 荒川区議会議員団	日本共産党 荒川区議会議員団	尚志会	新星クラブ	あらかわ元気クラブ	自民党正論の会
-------------------	-----------------	-------------------	-----	-------	-----------	---------